

備前市施策評価シート

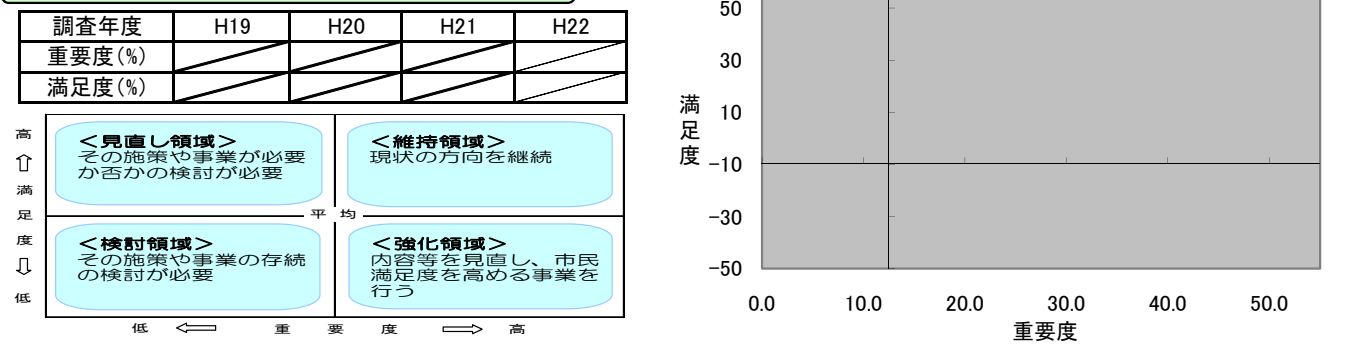
(平成21年度事業)

施策名 (小項目)	都市交通施設	コード	01-01-04	作成者	このシート作成に要した時間	2.0 時間
		役職	都市整備課長	氏名	高橋昌弘	
		電話	64-1833			

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
① 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民はもとより、観光で備前市を訪れる方々のために安心・安全で快適な都市活動と活力あるまちづくりを促進するため道路、駐車場、歩道などの整備を行っていく。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市の都市活動は、地形的な条件からほとんどを自動車交通に依存しており、そのネットワークは国道2号を軸に、国道250号及び国道374号、主要地方道などにより骨格が形成されている。都市計画道路の原状は23路線、約60.8Kmを計画決定しているもののその整備率は、12.1%にとどまっている。安全で快適な都市活動と活力あるまちづくりを促進するためには、国道2号などの骨格路線の整備はもとより、地域内補助幹線道路、駐車場、歩道などの整備が必要。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路は、計画決定後長期間経過しているものは見直しを行う。 市全体の道路網計画、拠点地区の交通計画などの見直しのため「備前市都市交通体系調査」を検討する。 幹線街路のうち国、県管理の道路については国及び県に強力に要望する。特に国道2号については、「国道2号整備促進期成会」の関係市町と連携し要望を行なう。 駐車場については、公営駐車場の設置を検討するほか、民間駐車場も確保できるよう検討する。 	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度



調査結果に対するコメント、市民の反応等	合併により、市域が広がり生活道路としての都市交通に対する要望は多い。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H19	H20	H21		H22	H28
成果指標 都市計画道路整備率	目標	%	13.0	13.0	13.0	H22	13.0
	実績	%	12.1	12.3	12.3	H23	13.0
	達成率	%	93.1	94.6	94.6	H28	15.0
	ベンチマーク			50.0	53.3	-	-
参考指標① 市営駐車場利用割合	目標	%	90.0	90.0	90.0	H22	100.0
	実績	%	84.0	82.0	85.0	H23	100.0
	達成率	%	93.3	91.1	94.4	H28	100.0
	ベンチマーク					-	-
参考指標② まちづくり協議会の開催回数	目標	回	4	4	3	H22	4
	実績	回	6	3	4	H23	4
	達成率	%	150.0	75.0	133.3	H28	4
	ベンチマーク					-	-
参考指標③	目標					H22	
	実績					H23	
	達成率	%				H28	
	ベンチマーク					-	-

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への貢献度 ☆☆☆☆~☆	経費の性質 義務的 経常的 その他
				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数		
1 都市交通施設事業	C	都市交通施設事業	単市	914			853	3,713	0.39	844	1,464	0.15	☆☆☆	経常的
		都市計画法53条申請審査事務	法定	0			0	0		0	0		☆☆☆	人件費のみ
		県街路事業促進協議会負担金	単市	6	3,167	0.38	0	0		5	0	0.00	☆☆	人件費のみ
		全国街路事業促進協議会会費	単市	0			0	0		0	0		☆☆	人件費のみ
2 市営駐車場管理事業	C	都市計画道路修正事務	補助	0			0	0		0	0		☆☆☆☆	H21終了
		一般駐車場管理事業	単市	0			50	1,104	0.14	4,736	1,831	0.24	☆☆☆	その他
		定期駐車場管理事業	単市	17,080	5,617	1.00	14,934	3,139	0.39	8,288	3,066	0.42	☆☆☆	その他
		市営駐車場管理事業	単市	1,952			1,730	607	0.08				☆☆☆	その他
				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				19,952	8,784	1.38	17,567	8,563	1.00	13,873	6,361	0.81		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
都市整備課	都市計画道路の見直し	長期未着手路線について廃止も含めた検討を行なう。
国・県	道路整備についての連携	国県管理道路の早期整備促進を図り整備率の向上を図る。
国道2号整備促進期成会	構成3市1町との連携	市を東西に縦貫する骨格路線である国道2号の整備促進を図る。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	道路整備は都市活動の根幹的なものであり整備率は現況の把握としては妥当。駐車場利用率についてはパークアンドライド、観光対策などから妥当。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	概ね適当。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	都市計画道路については現在見直し作業中である。	
本年度(H22年度)取組内容 (課題解決状況)		都市計画道路の見直しによる廃止路線を決定し、平成23年3月に計画変更ができるよう進めている。	
翌年度(H23年度)取組目標		国県道の幹線道路整備を引き続き要望する。	
二次評価者コメント 役職 産業部長 氏名 竹林 幸一		都市計画事業の見直しや駐車場の整備など、実態に沿った都市交通の構築を進め、安全で活力あるまちづくりを目指す。都市計画道路については整備率が12.3%と低く今後も見通しが立っていない状況であり、年度内を目途に廃止を含めた思い切った見直しを進めてください。	
		基本施策への貢献度	3 中立